

冬休みにはたのしい行事がたくさんありますね。クリスマスもその一つ。ということで今日はクリスマスについてお話ししましょう。

そもそもクリスマスとはキリストのお誕生日をお祝いする行事です。キリストってキリスト教を開いた人で、何をしたのかは新約聖書しんやくせいしょと言う本にくわしく書いてあります。（ちなみにお母さんはマリアといいます。）イスラム教をひらいたマホメットと仏教をひらいたゴータマ・シツダルタ（おしゃかさんのこと）とともに、世界の三大宗教を開いた人として有名です。

しかし、実はクリスマスはキリストが生まれるもつと前から、みんながおいわいしていました。クリスマスという名前ではないのですが。

なぜかという太陽パワーの復活です。北半球では冬至とうじに一番太陽が遠のきますね。農業を営んでいた人にとってはどうどん弱くなっていく太陽パワーは困ったことだったはずです。植物はお日様の光がないと生きていけませんから。でも、ある時をさかいに太陽パワーは復活します。ある時とは冬至です。

これを祝う北半球各地の行事がクリスマスという行事やお正月という行事につながっているのだといいます。やった、これで助かった、また太陽が植物や私たちをあたたくしてくれる、というお祝いいわだったわけです。

日本にキリスト教が入ってきたのは織田信長のころです。一度禁止きんしされて、また明治時代になって入ってきました。日本人はもともと八百万やおよろずの神を信じる国民性だったのです。なんなりクリスマスも受け入れられたのです。プレゼントもケーキも今やふつうですもんね。音読サイン↓

① 何の話でしょう？

（ ）クリスマスケーキ（ ）クリスマスツリー

（ ）クリスマス（ ）世界の宗教

② そもそもクリスマスってだれの誕生日ですか？

③ キリストがひらいた宗教はなんですか？

④ イスラム教はだれの教えですか？

⑤ 仏教はだれの教えですか？

⑥ クリスマスやお正月は何の復活を喜ぶ行事ですか？

⑦ 農業を営んでいた人が冬になって困るわけはどんなことですか？

⑧ 日本人ってどんな神を信じてきたのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ）キリストのことは旧約聖書でわかる。

（ ）豊臣秀吉のときキリスト教が入ってきた。

（ ）キリスト教は世界三大宗教の一つだ。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できれば？

